



# 岐阜陸上競技協会広報

第11号

2021年4月1日発刊

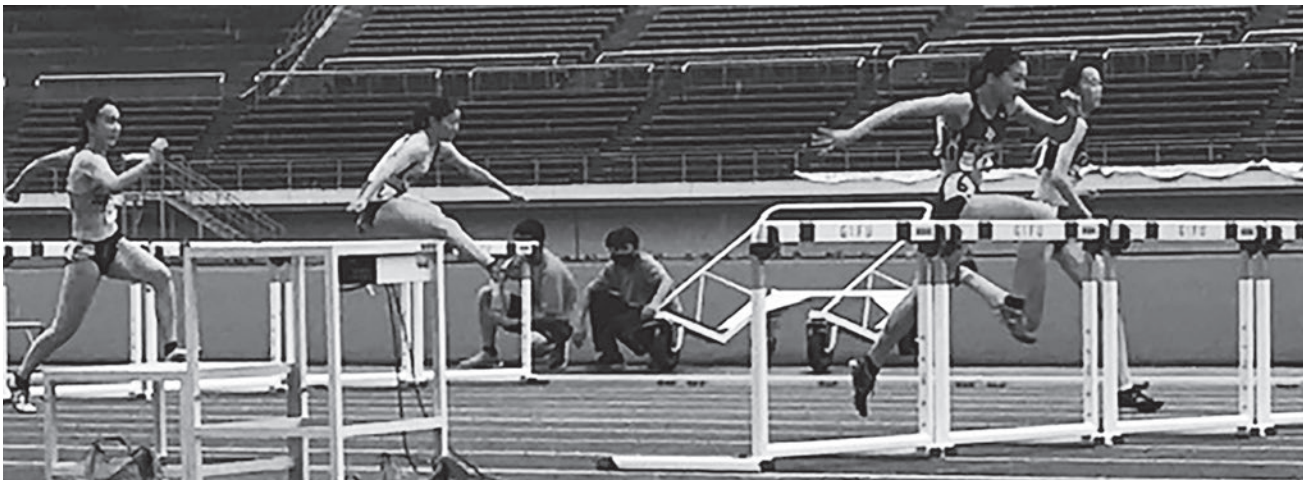
一般財団法人 岐阜陸上競技協会

事務所／〒502-0851 岐阜市鷺山2562番地28

TEL (058) 294-6494 FAX (058) 294-6491

E-mail gifurik-jim@rhythm.ocn.ne.jp

「みんなの力でコロナ禍を乗り越えよう!!」



第85回岐阜県選手権大会 女子ハードルより(上)・岐阜県小学生学生記録会 女子50mより(下)

## 2021年度陸上競技協会挨拶 2頁

- ① 岐阜陸上競技協会 会長
- ② 岐阜陸上競技協会 専務理事

## 2020岐阜陸上競技協会活動報告 3頁～9頁

- ① 委員会 委員長
- ② 中体連 専門委員長
- ③ 高体連 専門委員長

## 2020年度地区陸上競技協会報告 9頁～12頁



## 「2021年度に向けて ～苦難を乗り越え、新たな前進を～」

一般財団法人岐阜陸上競技協会 会長 尾藤 義昭

平素より、本協会の活動に、ご支援とご協力をいただき心よりお礼を申し上げます。

2021年、年が明けまして間もない1月26日に本協会 大野つや子 名誉会長がご逝去されました。いつも明るくおおらかにふるまわれる姿に私たちは多くの勇気と元気をもらいました。ご多忙にもかかわらず清流駅伝をはじめ大会の折に私たちを気遣う優しいお心が感じられる激励の電報も懐かしい思い出です。故人のご功績とともにご恩に感謝を申し上げ心よりご冥福をお祈りいたします。

さて、2020年度は新型コロナウイルスの猛威が世界を覆い「東京オリンピック・パラリンピック」が延期されるなど残念なシーズンとなりました。しかしながら、病理の特性を理解しながらスポーツ庁、日本陸連からの感染拡大防止ガイドラインに沿った感染予防対策を確実に実施することで7月から競技会を再開することができました。ほとんどの大会が無観客で開催されましたがコロナ禍の対策としては必要なことであったと確信しています。

この間、競技会の運営に携わっていただきました協会員の皆様には、ご自身の健康を維持されとともに率先して感染防止対

策に取り組んでいただき、献身的に競技運営にご協力をしていただきました。そして各競技会を無事に終了することができました。心からお礼申し上げますとともに2021年度も引き続きご協力をお願いいたします。

3月に本協会に貢献された方々に感謝の気持ちをこめて栄章を授与させていただきました。先に申し上げたコロナ禍の中で陸上競技への熱い思いを絶やすことなく、役員として、指導者として、選手としてそれぞれのお立場で本協会の発展に尽力、精進されましたことに改めて敬意を表したいと思います。皆様の今後ますますのご活躍を祈念いたします。

さて、2021年度がはじまります。延期になっていた「東京オリンピック・パラリンピック」も開催に向けて準備が進んでいます。一方で新型コロナウイルス感染の危険性は継続しています。ワクチンの接種も始まりましたが変異株の出現もあり油断は禁物です。一時的に収束の兆しを見せている新型コロナウイルス。この病魔を乗り越え平和と健康に感謝する「東京オリンピック・パラリンピック」が開催されることを祈っています。

最後になりました、新型コロナウイルスによりお亡くなりになられた方のご冥府をお祈り申し上げ2021年度のご挨拶といたします。



## 「2021年度に向けて ～ポジティブに前進～」

一般財団法人岐阜陸上競技協会 専務理事 黄倉 寿雄

2021年度のシーズンが始まります。新型コロナウイルス禍により延期されていた東京オリンピック・パラリンピックの開催年がやってきました。7月にはカナダのオリンピックチームが、その後パラリンピックチームが大会直前の調整練習に長良川競技場を訪れます。カナダのトップアスリートを目にするチャンスです。今から楽しみです。ワクチンの接種も始まり開催の期待もますます膨らみます。世界が、コロナ禍を克服した東京オリンピック、パラリンピックと後世に名を遺す大会となることを願うばかりです。また、隣県三重県では第76回国民体育大会が開催されます。三重県にはぎふ清流国体では大変お世話になりました。岐阜県選手団の活躍で大会を盛り上げることで応援できればと願っています。

さて、2021年度は、岐阜陸協協会法人化から5期目の役員改選によるスタッフでスタートしますが、今回の改選で杉山美生常務理事、小森博昭評議員、江崎尚評議員、加藤正評議員の方々が定款により理事、評議員の役を定年退任されました。協会を代表しまして多年にわたるご尽力に感謝申し上げますとともに今後とも引き続きお力添えをお願いいたします。

2021年度のシーズンインは予想通り新型コロナウイルスの感染予防及び感染拡大予防対策で始まりました。ワクチンの接種も始まりましたがまだまだ油断はできません。大会に参加者全員に、マスクの着用、手指の消毒 ソーシャルディスタンスなど感染予防対策への取り組みをお願いしてきましたが、今年度はさらに万が一の場合に備え感染拡大防止対策として、厚生労働省

COCOA(新型コロナウイルス接触アプリ)や岐阜県感染警戒QRシステムの活用を是非お願いしたいと思います。

選手、指導者の皆さんには、昨年に引き続き練習環境が十分とは言えないなかでのシーズンインとなりました。しかし、昨年のコロナ禍の状況下でも4種目に大学生を含む成年選手が岐阜県記録の更新を達成してくれました。トレーニングが困難な環境下にあっても新型コロナ感染防止に留意し健康を維持しながら、競技目標に向かってトレーニングを積み重ねた結果だと思っています。言い換えれば、コロナ禍によって練習が計画通りに進められないと嘆くのではなく、コロナ禍によって自分の努力度が試されているのだとポジティブに考え、目標を見失うことなく、できる練習をきちんと積み重ねる、この姿勢を貫きとおすことが今は肝心なことだと思います。すべての岐阜県アスリートの皆さんが困難を乗り越え、全国大会で活躍する姿に期待したいと思います。

一方で2019年にスポーツ庁から提案されたスポーツ団体におけるガバナンスコードの具現化を進めなければなりません。一般財団法人として社会的な役割と責任を果たすためにどのような活動をしている組織であるかを内外に示しながら、2023年为目标にコンプライアンスと併せて組織づくりに取り組みたいと考えています。

最後になりましたが岐阜メモリアルセンター長良川競技場は2021年12月から2022年2月、2022年12月から2023年2月の2期に分けて日本陸連I種公認検定のため改修工事を行います。工期の関係で加盟団体、協力団体にはご迷惑をおかけするかもしれませんがご協力をお願いします。2021年度頑張りましょう!



## 専門委員会報告

## 総務委員会

2020年度総務委員会の事業のうち、第1回から第3回までの理事会と定例評議員会は紙面による回議となりました。競技会要覧会議は予定通りに行うことができ、来年度の競技会要覧を完成することができました。2021年3月6日には2020年度栄章表彰式を行いました、昨年度行うことができなかった2019年度功労章表彰も合わせて行うことができました。3月6日の午後からは第4回理事会を対面で開催することができ、各委員会から提出された来年度の事業計画案と予算案が承認されました。

来年度も各大会への参加者には、体調管理チェックシートの提出など、新型コロナウイルス感染症対策の徹底をお願いすることになります。引き続きご協力をお願いいたします。

## 1 理事会・評議員会

| 月日    | 曜日 | 会議     | 時間          | 場所         |
|-------|----|--------|-------------|------------|
| 5月16日 | 日  | 第1回理事会 | 15:00~17:00 | 長良川競技場 会議室 |
| 6月13日 | 日  | 定例評議員会 | 10:00~12:00 | 長良川競技場 会議室 |
| 8月15日 | 日  | 第2回理事会 | 10:00~12:00 | 長良川競技場 会議室 |
| 12月5日 | 日  | 第3回理事会 | 15:00~17:00 | 長良川競技場 会議室 |
| 3月5日  | 土  | 第4回理事会 | 13:00~15:00 | 長良川スポーツプラザ |

## 2 委員長会議(必要に応じて開催)

## 3 栄章関係

| 月日    | 曜日 | 会議       | 時間          | 場所         |
|-------|----|----------|-------------|------------|
| 11月初旬 |    | 栄章候補提出依頼 |             |            |
| 12月5日 | 日  | 栄章審査会    | 13:00~15:00 | 長良川競技場 会議室 |
| 2月中旬  | 日  | 受章者案内発送  |             |            |
| 3月5日  | 土  | 栄章表彰     | 審判講習会の前     | 長良川スポーツプラザ |

※栄章受章者集合写真撮影…業者に依頼

## 4 競技会要覧関係

| 月日     | 曜日 | 会議         | 時間          | 場所         |
|--------|----|------------|-------------|------------|
| 12月11日 | 土  | 第1回競技会要覧会議 | 14:00~16:00 | 長良川競技場 会議室 |
| 1月22日  | 土  | 第2回競技会要覧会議 | 14:00~16:00 | 長良川競技場 会議室 |
|        |    | 2回から3回校正   |             |            |
| 3月初旬   | 土  | 配布・販売開始    |             |            |

## 5 その他の主な会議

| 月日     | 曜日 | 会議                           | 時間          | 場所         |
|--------|----|------------------------------|-------------|------------|
| 3月28日  | 日  | 第10回高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン第1回主任者会議 | 14:00~15:00 | 長良川スポーツプラザ |
| 4月17日  | 土  | 第10回高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン第2回主任者会議 | 15:00~16:00 | 長良川競技場 会議室 |
| 10月16日 | 土  | 清流郡市対抗駅伝主任者会議                | 午前          | 岐阜都ホテル     |
|        |    | 監督会議・開会式                     | 午後          | 岐阜都ホテル     |

## 6. その他 業務

・2021年度日本陸連地域活性化助成金 使用方法決定と申請・報告

- ・地区陸協との連携
- ・東京マラソン準エリート選手の決定と推薦
- ・各大会審判業務反省要望のとりまとめ
- ・日本陸連、県、県教育委員会、メモリアルセンター、県体協、等 連携
- ・補助金申請、報告、会場使用申請、、その他
- ・各種会議の招集

## 【2020年度 受章者 一覧】

## ●公益財団法人 日本陸上競技連盟 表彰

| 栄 章      | 氏 名     | 所 属          |
|----------|---------|--------------|
| 秩 父 宮 章  | 溝 際 佳 典 | 中濃陸上競技協会     |
| 高校優秀指導者章 | 塚 中 一 成 | 益田清風高等学校教員   |
| 中学優秀指導者章 | 村 井 伴 成 | 可児市立中部中学校教員  |
| 高校優秀選手章  | 大 森 彩 椰 | 済美高等学校(3年)   |
| 中学優秀選手章  | 高 木 峻 平 | 大垣市立北中学校(3年) |

## ●少年少女陸上競技指導者 表彰(安藤スポーツ・食文化振興財団)

| 栄 章       | 氏 名     | 所 属          |
|-----------|---------|--------------|
| 安 藤 百 福 章 | 加 藤 陽 子 | 大垣市陸上スポーツ少年団 |

## ●一般財団法人 岐阜陸上競技協会 表彰

| 栄 章   | 氏 名     | 所 属       |
|-------|---------|-----------|
| 功 勞 賞 | 日 下 部 光 | 岐阜教員クラブ岐阜 |
|       | 小 鞠 栄 二 | 中濃陸上競技協会  |
|       | 所 敬 裕   | 大垣陸友      |
|       | 佐 藤 勝 也 | 土岐走友      |
|       | 山 田 茂   | 岐阜教員クラブ東濃 |

| 栄 章   | 選手名     | 所 属   | 大会名             | 種目      | 記録                          |
|-------|---------|-------|-----------------|---------|-----------------------------|
| 田 口 章 | 光野浩矢(3) | 羽島中   | 全国中学生陸上競技大会2020 | 4×100mR | 予選 43.83<br>B決勝 43.99<br>7位 |
|       | 五月女皓(3) |       |                 |         |                             |
|       | 渡邊皇寿(3) |       |                 |         |                             |
|       | 横幕和希(3) | 大垣西部中 | 全国中学生陸上競技大会2020 | 4×100mR | 予選 50.01                    |
|       | 水谷優希(3) |       |                 |         |                             |
|       | 藤井菜緒(3) |       |                 |         |                             |
|       | 細井咲希(3) |       |                 |         |                             |
|       | 西脇莉里(3) |       |                 |         |                             |

| 栄 章     | 選手名       | 所 属    | 大会名       | 種目記録       | 日付    |
|---------|-----------|--------|-----------|------------|-------|
| 新 記 録 章 | 赤 松 諒 一   | アワーズ   | 横須賀秋季記録会  | 走高跳 2m28   | 11・3  |
|         | 山 下 航 生   | 九州共立大学 | 沖縄秋季記録会   | 円盤投 55m33  | 11・23 |
|         | 井戸アビゲイル 風 | 甲南大    | U20全国陸上競技 | 200m 24秒15 | 10・25 |
|         | 山 田 真 生   | 立命館大   | 大阪ハーフマラソン | 10km 29分45 | 1・26  |

## ●2020年度岐阜県優秀選手章

| 栄 章             | 選手名     | 所 属   | 大会名   | 種目      | 記録    |
|-----------------|---------|-------|-------|---------|-------|
| 澤 田 章<br>棒高跳優勝者 | 築 地 涼 平 | K Y B | 県選手権  | 棒高跳     | 4m80  |
|                 | 野々村 健   | 県岐阜商  | 県高校総体 | 棒高跳     | 3m90  |
|                 | 武内 晴 哉  | 大垣西部  | 県ジュニア | 棒高跳     | 3m20  |
| 土 屋 章<br>最優秀選手  | 赤 松 諒 一 | 岐阜陸協  | 県選手権  | 走高跳     | 2m16  |
|                 | 金 子 春 菜 | 市原産業  | 県選手権  | やり投     | 48m65 |
|                 | 朝 田 康 聖 | 武 義   | 県高校総体 | やり投     | 62m82 |
|                 | 大 森 彩 椰 | 市岐阜商  | 県高校総体 | ハンマー投   | 48m00 |
|                 | 棚 橋 唯 人 | 穂 積   | 通信陸上  | 走高跳     | 1m85  |
|                 | 田 中 榛 那 | 不 破   | 県ジュニア | 走幅跳     | 5m33  |
|                 | 森 駿 太   | 中津川JR | 小学生交流 | コンバインドA | 2084点 |
|                 | 松 山 花 恋 | 多治見JR | 小学生交流 | コンバインドA | 1921点 |
|                 |         |       |       |         |       |



2020年度 栄章表彰より  
(委員長 内田 匡俊)

## 財務委員会

日本陸上競技連盟では2021年度より「登録料」を新設し、全国のすべての登録会員の皆様にお納めいただくことになりました。

登録料は、陸上競技の普及、発展に向けた本連盟のさまざまな事業を安定して運営していくため、登録会員の皆様にご協力いただくものです。2021-22年度は一般・大学生＝1000円、中学生・高校生＝500円を、各都道府県陸上競技協会(大学生は日本学生陸上競技連合)を通じてお納めいただきます。2023年度以降の金額は今後、検討していきます。

※年度途中から登録する場合、年度途中で登録をやめる場合も同額です。

※年度途中で転居や移籍などに伴い、登録する団体や陸協を変更される方は、変更時に新たに登録料をお納めください。(日本陸上競技連盟 ホームページより 一部抜粋)

登録の際は、要覧をご確認の上、上記金額の変更にお気を付けください。

この度のコロナ禍において活動縮小となり、収入は激減しながらも、強化、普及、大会等、本協会活動への計画的な支出執行をまいりました。コロナ支援給付においても、「持続化給付金」の申請受理により、200万円の給付を受け、感染症対策にも万全を期し、順調に大会も開催されました。しかし、いまだ先の見えない生活が続く中、選手、観客の皆様には大変ご迷惑をおかけしております。

2021年度には、再び、選手の感動が観客の皆様への感動へと広がり、歓声と拍手で一体となった競技場が戻ってくることを願います。

(委員長 奈波 宏和)

## 審判委員会

### 【2020年の振り返りと2021年に向けて】

#### 1 2020は…

2020年は本来であれば、東京オリンピック・パラリンピックに国内だけでなく世界中が熱狂していたことでしょう。しかし、新型コロナウイルスにより、オリンピック・パラリンピックどころか普段の生活に規制や自粛が重くのしかかりました。陸上競技においても競技会の多くが延期、中止となってしまいました。特にインターハイや全中が中止となり、活躍する場がなくなってしまった生徒が多かったです。次のステージでの活躍を期待しています。

2020年の競技会は、制限付きで夏からの開催となりました。審判委員会として、できる限り密にならないように、競技役員の数化を行いました。また、受付場所や審判待機場所を広くすることや検温や消毒の徹底を行いました。審判の皆さんには新型コロナウイルスの影響とはいえ、迷惑や不便をかけたことを申し訳なく思っています。皆様のご協力により岐阜陸協関係競技会からコロナ感染症の発症を防ぐことができました。また、2020年度も大変多くの方に朝早くから、競技役員や学校関係者のみなさん、補助員の皆様のお力で、すべての競技会が大きなトラブルもなく無事開催することができました。ありがとうございます。2021年度よりしくお願いいたします

今年度S級に昇格された方は、市橋達朗さん、林田仁さん、加藤臣典さん、杉山典孝さん、高橋雅久さん、奈波宏和さん、上野悟一郎さん、加藤昭久さん、牧野安孝さん、渡辺喜久子さん、脇田篤実の11名です。おめでとうございます。これからもよろしくお願い致します。

#### 2 東海インカレ、西日本インカレ開催!

2021年度は、東海インカレを5月7日(金)～9日(日)、西日本インカレを6月18日(金)～20日(日)に岐阜メモリアルセンター長良川競技場で開催します。全国規模の大会ではありませんが、東海・西日本を代表する学生が岐阜で素晴らしいパフォーマンスを発揮してくれます。そのパフォーマンスを十分発揮してもらえるような競技運営をしなければなりません。ルール通りに進行することはもちろん、招集から選手紹介、レース、結果発表までの流れ、また、この一連を伝えるアナウンスなど全審判員の連携を大切にしていきたいと思います。

2021年度は引き続き新型コロナウイルス対策を取りながらの競技運営になります。コロナ禍でも安全に公平に競技会運営を頑張っていきたいと思います。

#### 3 2021年度に向けての主なルール改正(明確化)

◎WAに合わせて、競技会規則(competition)と競技規則(technical)に分け、WAの番号体系に再編

①競技用靴規定についての詳細:ルールブックで確認

②アスリートビブスの大きさ(24cm×20cm→24cm×16cm)

③広告規定の変更の詳細:ルールブックで確認

④C級審判員制度の導入

・(講習)16歳になる年度から、講習を受講できる(加盟団体)講習会日程は、加盟団体で決める。(高体連と相談)



- ・(位置づけ)判定や計測はB級以上の公認審判員の監督下で実施する。

補助員との区別として審判員章を着用する。

⑤2020/11/1(国際)2021/4/1(国内)から適用の予定⇒2021/11/1(国際)

2022/4/1(国内)から適用

- ・走幅跳、三段跳でのビデオカメラ等による踏切の判定
- ・走幅跳、三段跳の無効試技の定義
- ・踏切板(粘土板)の粘土の角度(45度→90度)



2021年 審判講習会より

(委員長 脇田 篤実)

## 競技委員会

2020年度は、世界中で新型コロナウイルスが猛威を振るい、オリンピックを始め人々が集まる、行事イベントがことごとく中止になり、6月頃から少しずつおこなびっくり様子を見ながら再会され始めました。

このような世情ですから、岐阜陸協も「決して本協会の主催する競技会などからは、感染者を出さない」を大前提として、どうすれば感染者を出すことなく、そしてより多くの競技者に参加していただけるのかを考え、競技種目、競技時間、招集時間や招集場所などを工夫しながら実施することとしました。その結果、今年度は実施するすべての競技大会・記録会を無観客にすることとして、7月の小学生陸上記録会から実施しました。幸い本協会主催の大会からは、1人のコロナ感染者を出す事なく終える事が出来ました。

新年度もまだまだコロナウイルスは収束する気配が見えませんが、オリンピックが延期され、さらに東海インカレも岐阜で行われるなど大変窮屈なスケジュールとなりますが、今年を教訓にして、少しでも以前のような競技会を実施できるように工夫していきたいと思ひます。



第85回 岐阜県陸上競技選手権大会 男子砲丸投より

(委員長 河野 康彦)

## 強化委員会

2020年度は新型コロナウイルスの影響により東京オリンピックを始め、国体や都道府県駅伝など多くの主要大会が中止や延期となる、過去に例のない苦しい年となりました。強化委員会としても今年こそはと意気込んだ年であったので大変悔しい思いがありました。しかし、そのような年にもかかわらず全国大会での活躍や岐阜県新記録など好成績もありました。日本選手権においては走高跳で赤松諒一選手が6位、男子4×400mRでは立命館大学のメンバーとして細野颯人選手が7位、女子4×100mRでは甲南大学のメンバーとして井戸アビゲイル風果選手が5位、長距離種目では男子10000mにおいて河合代二選手が4位、女子10000mでは安藤友香選手が8位という結果でした。また、U20全国陸上競技大会の井戸アビゲイル風果選手の岐阜県新記録での優勝を始め、各カテゴリーによる全国大会においても多くの選手が入賞を果たしてくれました。さらに岐阜県新記録が3種目、岐阜県道路新記録1種目、岐阜県高校新記録2種目、岐阜県中学最高記録1種目と多くの種目で更新がありました。これは選手の強い気持ちはもちろんですが、各指導者の方々の熱い想いが築き上げた結果でもあると感じております。

今年度は国体や都道府県駅伝などチーム岐阜として全国の舞台で戦うことはできませんでしたが、強化記録会や来年度に向けた国体強化練習会で選手のモチベーションを高める事業は継続して取り組むことができました。しかし、緊急事態宣言などの影響もあり十分な活動ができたわけではありません。感染症対策など行いながら強化委員会としてもより柔軟に対応し、やれる事をやれる中で最大限取り組んでいくという姿勢が必要になると改めて感じさせられました。

来年度に向けては主要大会が開催されることを願いながらではありますが、1人でも多くの選手が東京オリンピックで活躍することを期待すると共に、最大限のサポートをしていきたいと考えます。そして国体順位のV字回復、都道府県駅伝での8位入賞を実現していきたいと思ひます。また、各カテゴリーにおいても今年度以上に全国優勝や入賞を狙えるよう各所属単位だけではなく、岐阜県として強化体制を整えていきたいと思ひます。そのためにも各選手や指導者との連携を密に行い取り組んでいく必要があると考えます。2021年はチーム岐阜としての炎を大きく燃え上がらせる年にしたいと思ひますので、今後ともご指導ご声援よろしくお願いいたします。



2020強化練習会より①



2020強化練習会より②

(委員長 太田 和憲)

## 普及委員会

陸上競技ができること、陸上競技の大会に参加できることの喜びを実感することができた年はなかったのではないのでしょうか。同じチームの仲間と一緒に練習することや大会に参加することに大きな制限がありました。小中学生の皆さんは、仲間と過ごす休憩時間も陸上競技の練習をするときと同じくらい楽しいのではないのでしょうか。その時間さえも、関わりが密にならないように気をつける必要がありました。

そんないくつも制約がある中でしたが、7月19日には大垣市浅中公園陸上競技場で岐阜県小学生記録会を行うことになりました。安全に大会を運営するための対策が十分であるかの検証をする大会でもありました。例年に比べれば参加者は少なかったようですが、それでも選手の皆さんの一生懸命走る姿を見ることができたことは何よりでした。皆さんの協力のおかげで、無事に記録会を終えることができました。この記録会以後、県内の各地で大会が開かれることになりました。

そして、9月27日には大垣市浅中公園陸上競技場で日清カップ岐阜県小学生陸上競技交流・交歓大会が開かれました。この大会でも参加した小学生は、例年に比べると少なかったようですが、男子、女子ともにコンバインドA、コンバインドBで大会新記録が出ました。選手の皆さんは、新型コロナウイルスの影響で十分な練習を積むことは難しかったと思います。それでも、新記録ができたことは、皆さんの練習の積み重ねと指導者の熱意の賜であると思います。

岐阜県では、緊急事態宣言も出され、まだまだ新型コロナウイルスの影響は続いています。しかし、そんな中でも大会を安全に実施することができることは示されました。4月以降に例年並みの大会が予定されています。また、毎年各地区で行われている普及練習会もほとんど実施することができませんでしたが、4月以降は例年並みに実施していこうと考えています。

大会や練習会で、元気あふれる皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

(委員長 岸 栄二)

## 女性委員会

女性委員会の主な活動は託児室の開設です。小さいお子さんがいて、審判依頼があってもなかなか出席できないのではないかとということで2013年度より始めました。

しかし、2020年度は新型コロナウイルスの流行に伴い、子供たちの安全を守るために閉室をすることにしました。2021年度は新型コロナウイルス対策を十分に検討して開室を目指していきます。2020年度は子供たちの元気な姿や笑顔が見られなかったことは本当に残念でした。

今後有資格者の保育士さん、学生ボランティアの皆さんと協力し、子供たちが過ごしやすい、保護者の方が安心して預けられる保育室を目指していきたいと思っています。

また審判員の子どもさんだけでなく、岐阜県登録で競技会参加ママさん選手からの依頼にも対応していきたいと考えています。また男性審判員のお子さんも歓迎しています。

小さいお子さんがいて競技会から離れているという方も多くみえると思いますが、親子共々陸上競技を楽しむつもりで参加していただけるといいのではないかと思います。託児室の子ども達も試合に興味を持っています。

今、女性審判員が少ないのが現状です。陸上競技に興味がある女性が多く参加できるような方法がないかと考えています。女性審判員の活躍に少しでも援助するための託児室の開設です。

また委員会としては女性競技者に対して援助も考えています。皆さんのご意見を取り入れていきたいと考えています。

2021年度も引き続き託児室を開室していきます。どんな活動をしているか。お子さんたちと触れ合ってみてください。

### 託児室開室予定競技会

(8競技会、12回、長良川競技場のみ)

新型コロナウイルスによる競技会中止延期に伴う変更あり

- |               |                                        |
|---------------|----------------------------------------|
| ①4月29日(祝)     | ぎふスポーツカーニバル                            |
| ②5月15・16日(土日) | 中部実業団対抗陸上                              |
| ③5月29日(土)     | 中学校学年別                                 |
| ④6月26日(土)     | 岐阜県選手権                                 |
| 7月3・4日(土・日)   | (同)                                    |
| ⑤7月10・11日(土日) | 全日本中学校通信予選<br>全日本中学校陸上選手会予選<br>国体選手選考会 |
| ⑥8月8日(日)      | 強化普及記録会・国体選手選考会                        |
| ⑦8月29日(日)     | 県ジュニア陸上競技大会                            |
| ⑧11月6日(土)     | 秋季記録会                                  |

(委員長 浅野 美津子)



## 医 事 委 員 会

## 【 2020年度活動報告と今後の課題 】

毎日、新聞やテレビなどで「新型コロナウイルス」の話題が飛び交っていた1年でした。陸協競技会運営なども制約を設ける中で、何とか乗り切ってきたと思います。

本委員会としては、4月、競技会再開に際して、消毒液の確保・準備・配置など感染防止対策の検討を行いました。

その後は、競技会への医師・看護師派遣と競技会におけるトレーナー活動を行ってきました。7月の第85回岐阜県陸上競技選手権大会においては、主に「スタジアム救護」活動を行いました。ゴール横、第3コーナー付近に各2名のトレーナーを配置し、競技場内の救護体制を取りました。例年は、「トレーナールーム」も開設し、選手へのケアを行っていましたが、感染の危惧から実施せず、第2医務室として使用しました。医師からの指示により、応急処置（テーピングの実施）などで9名が利用しました。クラスターが発生し参加できない高校等がある中、大会が無事に終了し安堵しました。その後の、鹿児島国体へのトレーナー派遣・日本陸連「トレーナーセミナー」への派遣は中止となりました。

課題であった、本委員会への医師の参画については、関係者と協議し、目途が立ちました。当面は、競技場での医療活動や講演会の講師など可能なことから、活動していく予定です。

コロナが終息することを願いつつ、来年度も、「コロナ対策」を継続していくことが想定されます。医事委員会として、どう関わるか、課題も多くあると思いますが、関係団体と協力し対応していく必要があると考えています。また、医師の参画を契機に、ドーピング問題など、より専門的な観点から活動を模索する必要があると思います。

課題等は多くありますが、岐阜陸上競技協会のため、陸上競技選手のために活動していきたいと考えておりますので、更なるご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

(委員長 河島 正弘)

## 広 報 委 員 会

## 【 2020年度報告 】

新型コロナ禍の中、広報10号を無事に発刊することができました。これも岐阜陸上競技協会役員・会員の皆様、各関係団体の皆様のご理解とご協力のお蔭と感謝申し上げます。

10号はジャパンパラ陸上・全日本学生陸上特集とし、2020年度号との合併号としました。岐阜陸協ホームページ掲載・県内外関係団体等への発送・一般会員へ通信陸上にて配布を行いました。

今後も岐阜陸上競技協会の取り組みを皆様に発信していきたいと考えておりますので宜しくお願い致します。

## 【 2021年度 広報委員会事業計画 】

## 1 2021年度 組織図の変更

東濃・飛騨地区委員が交代しました。旧委員の方にはお世話になりました。

| 事 務 局 |                    | 地区陸協編集委員 |          |
|-------|--------------------|----------|----------|
| 委員長   | 木下 克己              | 岐 阜      | 河野 康彦    |
| 副委員長  | 原 清隆               | 東 濃      | 澤田 和彦(新) |
|       |                    | 西 濃      | 安福 弘典    |
| 編集委員  | 山田 緑<br>河野 康彦(※兼務) | 中 濃      | 小川 秀一    |
|       |                    | 飛 騨      | 清水 洋一(新) |

## 2 事業計画

## (1) 広報誌11号発刊(2021年度号)

・2020年度末より継続準備し、2021年4月1日付け発刊とします。

・新型コロナ禍による大会中止のため西日本学生陸上特集を中止し、陸協関係の前年度総括・2021年度の取り組みと展望の内容に変更する。編集にあたっては新型コロナ禍の影響を考慮することとしました。

・岐阜陸協ホームページ掲載

・県内外関係団体等への発送

・会員へ4月実施の競技会にて配布

## (2) 広報12号発刊(2022年度号)

・2021年度年度末より準備し、2022年度4月発刊予定とします。

・東京オリンピック・パラリンピック特集として、岐阜県出身の出場選手・役員・審判員等のレポートの掲載実施予定。

・陸協関係は前年度総括・2022年度の取り組みと展望の内容とします。

・岐阜陸協ホームページ掲載

・県内外関係団体等への発送

・一般会員へ4月実施の競技会にて配布予定。

## 3 広報委員会事業計画の見直しと課題

岐阜陸上競技協会の取り組みを会員・関係団体の皆様にお知らせする手立てとしての役割が広報誌と考えております。見やすく関心の持たれる内容と誌面作りを目標に委員会として取り組んでいます。又、年度毎の岐阜陸上競技協会の取り組みの記録として陸協ホームページへの掲載を実施しています。ホームページで各年度の広報誌を見て頂ければと思います。

(委員長 木下 克己)

## 岐阜県中体連陸上競技専門委員会

## 【 全国大会において上位で活躍できる選手の育成を目指して 】

## 1 2020年度の取り組みの成果(結果)

重点目標 「岐阜システムの確立

～岐阜で育てた選手を世界へ～」

基本理念 「自立型人間づくり」

JOC結果 「3000m 7位 入賞」

## 2 中体連の取り組みについて

中体連では、「全日本中学校陸上競技選手権大会」と「ジュニアオリンピック」の2つの全国大会で活躍することを大きな目標と考えて取り組んでいます。強化選手を毎年選考し

て、定期的に強化練習会や合宿を通じて、「心」「技」「体」そして、「生活」「仲間」を大切に、チーム岐阜(選手・指導者)としての意識をもって日々活動しています。

#### (1) 強化選手の育成・強化

最低でも「全国参加標準記録を突破できる者」、もしくは「それ以上に結果を残せる者」を選考の規準として、「岐阜県強化選手」として選考しております。選ばれた選手は、強化ジャージを着ることができます。そして、「強化練習会」での練習を通じて、県強化の指導者による各種目での技術指導を中心として、個のレベルアップを図っております。また、昨年度から「原田メソッド」を導入し、それをもとに岐阜独自のシステムを確立させ、取組をおこなっています。「目的・目標設定用紙」「ルーティーンチェック表」「日誌」「オープンウィンドウ64」をもとに、目標の明確化、メンタルトレーニングの導入、組織を再建させる(チーム練習が効果的な方法)原則、個人のやる気を育てるなど、原点に立ち返り、指導に当たることを重点として取り組んでいます。また、個人ファイルを作成し、毎月の様子をブロック長が記入し、「心」・「体」・「技」の部分が足りないかが分かるようにして、指導方針を明確にしています。

11月から、月に1回「強化練習会」をおこなっています。強化練習会の目的として「心」「技」「体」「生活」「仲間」の5つを大切にしています。心の面では、来季に向けての目標設定づくり。

技は、専門基礎練習の理解と徹底、記録につながる技術指導。体は、コントロールテストでの弱点の確認、必要な筋力とトレーニング方法。生活は、リズム性の原則の理解とレベルの高い生活レベルづくり。仲間は、お互いにプラスの競り合い、刺激し合い。を目的・指導ポイントにおいて大切におこなっています。

#### (2) 指導者の育成。

課題でもある陸上競技を専門とする顧問がいない中学校の部活動も数多くあります。そういった顧問の先生にも強化練習会に積極的に参加してもらいました。普段の部活動に生かしてもらおうと考えています。

#### (3) 今後の指導重点

今年度は、人材育成を図りながら、全国大会において上位で活躍できる選手の育成をしていきたいと思います。本年度、茨城県で行われる全中陸上競技大会では、100m、200mといった短距離を中心に上位入賞をめざし、大阪の入賞数男子1、女子1、合計2の成績を上回りたいと考えています。



2020年 中体連大会より①



2020年 中体連大会より②

(委員長 村井 伴成)

### 岐阜県高体連陸上競技専門委員会

#### 【2020年度 高体連総括】

2020年は全国高校総体(静岡県)が中止となり、同時に県予選、東海予選(愛知県)も中止となりました。予選会ではありませんでしたが、県高等学校総合体育大会陸上競技を急遽8月1日、2日で開催しました。開催にあたっては、感染症拡大防止のため、無観客で行い、日程も本来3日間で行うところを2日間の日程に変更し、召集や控え場所も3密を避けるよう工夫をして行いました。役員や選手の皆さんには大変窮屈なおもいをさせてしまったかと思ひますし、熱中症対策で遅い時間の開始種目もあり、長時間の競技時間となってしまったことも大変申し訳なく感じております。結果として大きな混乱もなく無事に終了できましたのは、岐阜陸上競技協会役員の皆様、各学校部活動顧問、選手及び補助員や各ご家庭の皆様のご協力のおかげと心より感謝申し上げます。なお、総合優勝は、男子が美濃加茂高校、女子が済美高校でした。

この県総体は、日本陸連主催の「2020全国高等学校リモート陸上競技選手権大会」を兼ねることになり、いわゆる中学校の通信陸上と同じ形式ですが、表彰は行わず、ランキングの発表のみで終わる大会でした。しかしながら選手のモチベーション向上、成果の可視化という目的において一定の成果があったと考えております。なお、男子110mハードルで伊藤真治選手(岐阜聖徳1年)が5位、男子やり投げにおいて朝田康聖選手(武義3年)が6位となりました。

9月開催予定だった県新人大会も東海高校新人陸上競技選手権大会(三重県)が中止となった関係で10月24日、25日



に変更して開催しました。観客については、AD (ID) 規制を行いながら入場できるようにしました。県総体での経験により、役員も選手も落ち着いた状況で試合に臨むことができていたように思います。なお、総合優勝は、男子は市立岐阜商業、女子は済美高校でした。

広島県で例年開催されていたU18日本陸上競技選手権大会は、インターハイの中止を受けて、高校生区分の大会とし、「全国高等学校陸上競技大会2020」として開催されました。男子100mでは加藤慎之介選手(岐南工3年)が5位、女子ハンマー投げでは大森彩椰選手(済美3年)が6位入賞を果たしました。

また、県高校駅伝競走大会も感染症の影響でコースを変更し、長良川競技場周辺の特設コースを使用して行いました。周回コースを使用する初めてのケースとなり、試行錯誤での大会運営となりましたが、何とか終わることができました。男子では益田清風が13年ぶり4回目の優勝、女子では美濃加茂が初優勝を果たし全国高校駅伝に出場しました。なお、東海高校駅伝(岐阜県開催)は中止となりました。

最後になりましたが、大会開催に際しまして、一般財団法人岐阜陸上競技協会の皆様には困難な状況の中で全面的なご支援をいただき、心より感謝申し上げます。また、岐阜県教育委員会・岐阜県地域スポーツ課、毎日新聞社等、多くの関係者の方々にも多大なる協力をいただきました。心より感謝申し上げます。

また、補助員を快く引き受けてくれた高校生諸君、また、顧問の先生方の役員派遣にご配慮いただきました各校の校長先生に心より感謝いたします。今後とも陸上競技専門部の活動にご理解をいただきますとともに、ご支援を賜りますようお願いいたします。

(委員長 沖村 敏寛)

## 地区陸上競技協会報告

### 岐阜地区陸上競技協会

新型コロナウイルス感染予防のため、地区の行事すべてが中止になりました。

そのような中で高校生が活躍しました。全国高校陸上競技大会2020において、加藤慎之介(岐南工)選手が100mで第5位に、大森彩椰(済美高)選手がハンマー投げで第6位にそれぞれ入賞しました。おめでとうございます。

岐阜陸上競技協会の栄章表彰では、高校優秀選手章に女子ハンマー投げで県高校新記録を樹立した大森彩椰(済美高)さん、功労者表彰に日下部光さんが、田口章に羽島中学の光野浩矢さん・五月女皓さん・渡邊皇寿さん・横幕和希さんが受章されました。

### ●2021年度 事業計画案

| 日 時         | 事 業 名                                 | 場 所          |
|-------------|---------------------------------------|--------------|
| 5月1.2日(土.日) | 岐阜県高等学校総合体育大会岐阜地区予選会 兼 岐阜地区高等学校総合体育大会 | 長良川競技場       |
| 6月13日(土)    | 岐阜地区中学校総合体育大会                         | 長良川競技場       |
| 8月9日(振)     | 岐阜市民陸上競技大会                            | 長良川競技場       |
| 10月9日(土)    | 岐阜地区中学校駅伝競走大会                         | 山県市四国山香りの森公園 |
| 12月12日(日)   | 岐阜地区高等学校駅伝競走大会                        | 長良川左岸道路      |
| 3月6日(土)     | 理事会                                   | 未定           |

東京オリンピックがコロナ感染の影響で今年に延期になり、出場チャンスが増え活気づいています。岐阜地区を見てみると、全国大会で入賞をする選手が増えています。こうした選手が多く出るように、小中学生の埋もれている逸材の発掘、中学校の強化、各都市の活性化をあげ関係団体と協調しながら取り組み、選手だけでなく指導者・審判員の活躍・向上を目指したいと思います。

(委員長 正村 菊雄)

## 東濃地区陸上競技協会

### 【コロナ禍の2020年度を振り返って】

前代未聞の新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、当時あたかもパソコンがフリーズした時のような事態になり、多いに焦ったのはもはや万人に共通する感覚だと思います。パソコンなら再起動するか強制終了することで、何の問題もなく従前の状態に復帰することができますが、競技者の健康と安全、そして命に係わる事態を考えるとその対応は慎重に成らざるを得ません。

依然として新型コロナウイルス感染症が収束する気配は見られず、いつ振り出しに戻ってもおかしくない状況です。そこで本年の事業を振り返りつつその対応を検証し、獲得した貴重な成果や課題を次年度の事業運営に活かせるよう東濃地区陸上競技協会が一丸となって取り組んでいくことがわれわれの使命と考えます。

### 【開催した競技会】

○大会名:東濃地区記録会・長距離記録会

期 日:2020年7月18日(土)

場 所:中津川公園陸上競技場

参加者:400名 競技役員70名

※コロナ禍の一月後ろ倒ししての県内初の公認競技会となったが、選手のモチベーション維持や競技力向上に貢献するとともに、運営における感染症対策の指標ができました。

○大会名:第22回東濃地区中学生新人陸上競技大会

兼小学生陸上競技会

期 日:2020年9月22日(火)

場 所:多治見市星ヶ台競技場

参加者:330名 競技役員63名

※感染防止対策として参加制限・入場者制限・地区単位の待機場所等、手探り状態での開催となりました。初の競技会出場となる中学生や小学生も多く選手に寄り添った運営を心掛けました。

## ○大会名:第21回中部実業団陸上選手権大会

期 日:2020年10月9日(金)～10日(土)

場 所:多治見市星ヶ台競技場

※台風の接近により、第一日目の男子10000mのみは実施されたが、第2日目以降の日程は、選手の安全第一を鑑み中止となりました。

## ○大会名:第5回秋季ジュニア陸上競技会

期 日:2020年10月31日(土)

場 所:多治見市星ヶ台競技場

参加者:434名 競技役員75名

※天候にも恵まれ17の大会新記録と1の大会タイ記録ができました。エントリー後に濃厚接触者となり一部の団体が参加を辞退しました。

## 【 コロナ禍における競技会運営の成果と課題 】

競技特性上、陸上競技は新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」を比較的实践しやすく、屋外競技であることや個人種目であること等々、検温・手指消毒・マスク着用を徹底することで「3密」回避策が容易に実践できることが立証されました。さらには、出場種目制限や観客の入場制限、待機場所の指定、リザルトのオンライン配信、体調管理チェックシートの運用などを徹底することが肝要です。一方で中山道東濃駅伝競走大会や東濃ロードレース大会が中止を余儀なくされた現状を考えると、駅伝やロードレース大会の課題である開会式や閉会式の持ち方、更衣室、飲食のイベント、中継所、釋りレーの仕方、観客対策等々、運営方法について慎重に協議し対応策を講じてゆかなければなりません。

一番の教訓は、選手一人ひとりの健康と安全を第一にと安易に大会中止を決断するのではなく、知恵を絞る工夫を凝らして大会開催に漕ぎつける意欲と責任感を共有することであると考えます。



第21回 中部実業団陸上競技選手権大会兼多治見フェスティバル 男子10000mより

(理事長 西垣 幸司)

## 西濃地区陸上競技協会

2020年度西濃地区陸上競技協会の事業報告をさせていただきます。

新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るい、各都道府県に「緊急事態宣言」が発せられ、2020年度に予定されていた行事、競技会はほとんどが中止又は延期になりました。9月頃より代替大会が実施されるようになり、西濃地区においても、西濃選手権、大垣選手権、強化普及記録会を陸連ガイドラインに沿って開催することができました。選手、父兄、競技役員の皆様には多大なるご協力を賜り本当に有難うございました。

## 1.2020年度事業報告

|          |                    |              |
|----------|--------------------|--------------|
| ①5/10    | 強化普及記録会(浅中)        | →中止          |
| ②5/29    | 総会                 | →書面にて議決      |
| ③6/7     | 西濃地区中学(浅中)         | →中止          |
| ④6/13・14 | 第66回西濃陸上競技選手権(浅中)  | →延期(9/21.22) |
|          | ●参加選手…1289人        |              |
| ⑤9/26    | 強化普及記録会(浅中)        | →延期(11/3)    |
|          | ●参加選手…813人         |              |
| ⑥11/8    | 2020いびがわマラソン(揖斐川町) | →中止          |
| その他      | いびがわマラソン反省会        | →中止          |
|          | ・セントジョージマラソン視察派遣   | →中止          |

## 【 大垣陸協関係 】

|       |              |           |
|-------|--------------|-----------|
| 9/6   | 大垣選手権(浅中)    | →延期(10/4) |
|       | ●参加選手…695人   |           |
| 12/13 | 大垣マラソン(大垣駅前) | →中止       |

## 2.2021年度事業計画(案)

|        |                    |
|--------|--------------------|
| ①5/8   | 強化普及記録会(浅中)        |
| ②5/30  | 総会(未定)             |
| ③6/5・6 | 第67回西濃陸上競技選手権(浅中)  |
| ④6/12  | 西濃地区中学(浅中)         |
| ⑤10/24 | 強化普及記録会(浅中)        |
| ⑥11/14 | 2021いびがわマラソン(揖斐川町) |
| その他    | いびがわマラソン反省会(未定)    |
|        | ・セントジョージマラソン視察派遣   |
|        | ・陸上教室(小・中学生、浅中)    |

## 【 大垣陸協関係 】

|       |              |
|-------|--------------|
| 9/11  | 大垣選手権(浅中)    |
| 12/12 | 大垣マラソン(大垣駅前) |

## 3.2021年度 西濃地区陸上競技協会役員

|      |        |
|------|--------|
| 顧問   | 山本 敏彦  |
| 会長   | 田口 利正  |
| 副会長  | 松原 正則  |
| 〃    | 久保田 智也 |
| 理事長  | 牧野 安孝  |
| 常務理事 | 白井 隆   |
| 〃    | 石田 仁   |
| 〃    | 安福 弘典  |
| 〃    | 土屋 雅敏  |
| 理事勝  | 勝木 秀和  |
| 〃    | 高木 敏夫  |
| 〃    | 高橋 良司  |
| 〃    | 高橋 雅久  |



|       |        |
|-------|--------|
| 〃     | 坂井田 昌弘 |
| 〃     | 谷河 恵治  |
| 〃     | 清水 裕晶  |
| 〃     | 中畠 菊太郎 |
| 〃     | 北野 孝英  |
| 〃     | 片田 泰郎  |
| 〃     | 森 光弘   |
| 〃     | 酒井 俊輔  |
| 理事・監事 | 酒井 清司  |
| 〃     | 野川 光義  |
| 事務局長  | 馬場 保   |

以 上

(地区理事 安福 弘典)

## 中濃地区陸上競技協会

### 【2020年度事業を振り返って】

コロナ禍で始まって、コロナ禍で終わってしまった1年でした。5月の高体連地区大会、6月の中体連地区大会は県大会の中止を受けて全て中止となり、練習会場も思うように確保できず個々で工夫をして、来る大会に備えて頑張ってきました。

9月上旬から感染予防対策を行い、秋以降の大会に向けて練習を実施出来ました。



中学生の練習風景より



小学生の練習風景より

競技会は唯一、10月11日に地区ジュニア記録会を選手をはじめ親さん方に協力をお願いしてコロナ対策を充分に行い、中学3年生を中心に開催することができました。

2月2日に中濃駅伝競走大会を岐阜県百年公園で開催予定でしたが、第3波のコロナ感染拡大のため対策が十分に行えず中止となりました。

### 2020年度の競技会

|        |                       |         |
|--------|-----------------------|---------|
| 8月2日   | 中濃地区普及記録会             | コロナ禍で中止 |
| 10月11日 | 第7回中濃地区ジュニア記録会参加者377人 | 開催できた   |
| 2月2日   | 第34回中濃駅伝競走大会          | コロナ禍で中止 |

### 2021年度事業計画

2021年度はコロナ禍の早々の終息を願い、例年のように各大会が開催できることを願うばかりです。

### 2021年度中濃地区開催予定競技会

|        |                |
|--------|----------------|
| 5月2・3日 | 県I・H中濃地区予選会    |
|        | 美濃地区中学生記録会     |
| 6月 5日  | 美濃地区中学陸上競技大会   |
| 6月12日  | 可茂地区中学陸上競技大会   |
| 未定     | 中濃地区審判講習会      |
| 7月18日  | 地区高校総体         |
| 8月 9日  | 中濃陸協ナイター記録会    |
| 未定     | 第50回中濃陸上競技大会   |
| 9月25日  | 第2回中濃地区長距離記録会  |
| 10月24日 | 第7回中濃地区ジュニア記録会 |
| 2月7日   | 第34回中濃駅伝競走大会   |
| 3月21日  | 関シティーマラソン      |

(理事長 上野 悟一郎)

## 飛騨地区陸上競技協会

### 【2020年度活動報告】

コロナ禍の中、2020年度前半は予定していた大会が中止になり、残念な状況にはなりましたが7月19日に実施された飛騨地区高校総体以後の大会についてはほぼ予定通り実施することが出来ました。11月実施の飛騨駅伝については11月1日に期日を変更して実施しました。

競技会の再開に当たっては、6月に臨時の理事会を2回開催して、コロナ対策について検討をしました。この結果を受けて、主催行事である、飛騨選手権・スポーツ少年団記録会、飛騨秋季記録会、飛騨駅伝を実施することができました。飛騨駅伝については飛騨保健所の指導のもと、飛騨市のお力をお借りして、コロナ対策をしながらの運営となりました。どの大会も多くの方々の協力を得て無事に終わることができました。ありがとうございました。

●2021年度活動計画

| 月  | 期 日 | 曜 日 | 大会名                       | 場 所      |
|----|-----|-----|---------------------------|----------|
| 5  | 3   | 月   | 第44回飛騨地区春季陸上競技記録会         | 中山公園     |
|    | 4   | 火   | 県高校総体飛騨地区予選会              |          |
| 6  | 5   | 土   | 第27回高山市中学・高校対校陸上競技大会      | 中山公園     |
|    | 6   | 日   | 第56回高山市民スポーツカーニバル         | 下呂市グラウンド |
|    | 6   | 日   | 下呂市陸上競技大会                 |          |
|    | 6   | 日   | 第17回飛騨市陸上競技大会             | 宮川陸上競技場  |
|    | 19  | 土   | 第49回飛騨地区中学総体陸上競技大会        | 中山公園     |
| 7  | 17  | 土   | 第71回飛騨地区高校総体陸上競技大会        | 中山公園     |
|    | 25  | 日   | 第69回飛騨地区体育大会(陸上競技)        | 中山公園     |
|    | 25  | 日   | 第27回飛騨地区陸上スポーツ少年団交流会      | 中山公園     |
| 9  | 4   | 土   | 第6回飛騨地区陸上スポーツ少年団記録会       | 中山公園     |
|    | 5   | 日   | 第53回飛騨地区陸上競技選手権大会         | 中山公園     |
| 10 | 3   | 日   | 第70回男子・第38回女子飛騨地区高校駅伝競走大会 | 古川森林公園   |
|    | 9   | 土   | 第34回高山市中学駅伝競走大会           | 中山公園     |
|    | 10  | 日   | 第43回飛騨地区秋季陸上記録会           | 中山公園     |
|    | 16  | 土   | 第29回飛騨地区中学駅伝競走大会          | 中山公園     |
|    | 31  | 日   | 第17回高山市民駅伝競走大会            | 一之宮      |
| 11 | 21  | 日   | 第58回飛騨駅伝競走大会              | 飛騨市      |
|    | 28  | 日   | 益田駅伝競走大会 兼 下呂市ジュニア駅伝競走大会  | 下呂市      |
|    | 23  | 火   | 高山市民健康マラソン大会              | 中山公園     |

2021年度もほぼ例年通りの大会実施を計画しています。  
コロナ対策をしなからの大会運営になると思いますが、なんとか予定通りに実施できることを願っています。そして選手たちが昨年できなかった分も含めてがんばっていただき好成績をあげてもらうことを期待しています。

2021年度・2022年度 飛騨地区陸上競技協会名簿

◎顧問・相談役・参与

| 役 職   | 氏 名   | 備考  | 氏 名   | 備考  |
|-------|-------|-----|-------|-----|
| 顧 問   | 瀬上 和雄 | 高山市 | 藤森 昌史 | 高山市 |
| 相 談 役 | 赤梅 昭三 | 下呂市 | —     | —   |
| 参 与   | 塚中 榮壽 | 高山市 | 熊崎 敬  | 高山市 |
|       | 山ノ内 晃 | 高山市 | 桂木 寛明 | 下呂市 |
|       | 平塚 光明 | 高山市 | 池田 義信 | 下呂市 |

◎会長・副会長・理事

|         |       |          |       |         |
|---------|-------|----------|-------|---------|
| 会 長     | 関 善広  | 高山市      |       |         |
| 副 会 長   | 富田 喜友 | 高山地区代表   | 新屋 幹男 | 会長委嘱    |
|         | 板屋 雅則 | 飛騨地区代表   | 廣田 孝  | 会長委嘱    |
|         | 中切 幹男 | 下呂地区代表   | 伏谷 美香 | 会長推薦兼普及 |
| 理 事 長   | 坂谷 幸紀 | 会長委嘱     |       |         |
| 副 理 事 長 | 清水 洋一 | 会長委嘱兼総務  | 桑原 宏之 | 会長委嘱兼審判 |
| 部 長 理 事 | 家垣 政徳 | 会長委嘱     | 川上 登  | 会長委嘱    |
|         | 塚中 一成 | 会長委嘱兼高体連 | 花川 総子 | 会長委嘱    |
| 理 事     | 酒井 進  | 高山地区代表   | 野尻 政徳 | 下呂地区代表  |
|         | 奥田 幸男 | 高山地区代表   | 玉腰 高博 | 飛騨地区代表  |
|         | 田口 智洋 | 高山地区代表   | 稲田 健二 | 中体連     |
|         | 中村 好一 | 下呂地区代表   | 原田 恵  | スポーツ少年団 |

◎監事

|     |       |    |      |    |
|-----|-------|----|------|----|
| 監 事 | 中島 昌敏 | 選出 | 盤所 論 | 選出 |
|-----|-------|----|------|----|

◎専門部長・副部長

| 部   | 部 長   | 副部長   | 担当    |       |       |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総 務 | 清水 洋一 | 原田 恵  | 船坂 勝美 | 大前 順子 | 玉腰 高博 |
| 競 技 | 家垣 政徳 | 田川 智哉 | —     | —     | —     |
| 強 化 | 塚中 一成 | 高橋 由香 | 櫻野 良信 | 村上 博基 | 石原 圭祐 |
| 普 及 | 伏谷 美香 | 田口 智洋 | 杉山 亮  | —     | —     |
| 審 判 | 桑原 宏之 | 中川 拓郎 | —     | —     | —     |
| 記 録 | 川上 登  | 桂川 宙大 | —     | —     | —     |
| 会 計 | 花川 総子 | 富田 喜友 | —     | —     | —     |

飛騨地区陸上競技協会 歴代会長・理事長

| 年度        | 会 長        | 理事長   | 年度        | 会 長   | 理事長   |
|-----------|------------|-------|-----------|-------|-------|
| 1967・1968 | 長瀬 清       | 後藤 治男 | 2007・2008 | 瀬上 和雄 | 山下 良隆 |
| 1969・1970 | 長瀬 清       | 後藤 治男 | 2009・2010 | 瀬上 和雄 | 山下 良隆 |
| 1971・1972 | 長瀬 清       | 後藤 治男 | 2011・2012 | 瀬上 和雄 | 山下 良隆 |
| 1973・1974 | 長瀬 清       | 後藤 治男 | 2013・2014 | 藤森 昌史 | 山下 良隆 |
| 1975・1976 | 長瀬 清       | 後藤 治男 | 2015・2016 | 藤森 昌史 | 新屋 幹男 |
| 1977・1978 | 長瀬 清       | 後藤 治男 | 2017・2018 | 平塚 光明 | 新屋 幹男 |
| 1979・1980 | 長瀬 清       | 赤梅 昭三 | 2019・2020 | 平塚 光明 | 新屋 幹男 |
| 1981・1982 | 長瀬 清       | 赤梅 昭三 |           |       |       |
| 1983・1984 | 長瀬 清       | 赤梅 昭三 |           |       |       |
| 1985・1986 | 瀬上 和雄      | 赤梅 昭三 |           |       |       |
| 1987・1988 | 瀬上和雄代行赤梅昭三 | 塚中 榮壽 |           |       |       |
| 1989・1990 | 赤梅 昭三      | 塚中 榮壽 |           |       |       |
| 1991・1992 | 赤梅 昭三      | 塚中 榮壽 |           |       |       |
| 1993・1994 | 赤梅 昭三      | 塚中 榮壽 |           |       |       |
| 1995・1996 | 赤梅 昭三      | 塚中 榮壽 |           |       |       |
| 1997・1998 | 瀬上 和雄      | 藤森 昌史 |           |       |       |
| 1999・2000 | 瀬上 和雄      | 藤森 昌史 |           |       |       |
| 2001・2002 | 瀬上 和雄      | 藤森 昌史 |           |       |       |
| 2003・2004 | 瀬上 和雄      | 藤森 昌史 |           |       |       |
| 2005・2006 | 瀬上 和雄      | 山下 良隆 |           |       |       |

(理事長 坂谷 幸紀)



次 号 紹 介

2022年4月発行予定です

編 集 委 員

木下 克己                      原 清隆                      山田 緑  
河野 康彦                      江崎 尚                      小川 秀一  
安福 弘典                      坂谷 幸紀